

(キ) 課題番号7

課題分野：I	課題名：「県産小麦で素麺を～小麦高品質生産の推進～」	
対象： ①②小麦生産団体・生産者	計画期間：H27～29	
	農林振興事務所名：中部農林振興事務所	
普及指導事項	活動内容	活動成果
①高タンパク化のための適期・適量の開花期追肥徹底 ②営農排水対策、雑草防除の徹底	①生育調査、巡回指導、栽培講習会 ②巡回指導、講習会	①タンパク質含有率10%達成。 ②10a当たりの収量増加。

総合評価（コメント）
A：4名 ■生産量を確保するため積極的な支援拡大を期待したい。 ■県の推し進める戦略の中で、非常に重要な位置づけになっている農地の有効活用に直結する課題であり、頑張ってもらいたい。 ■既に桜井産小麦を使った素麺の加工が始まったとのことで、さらに素麺に適した小麦の生産支援に期待。 ■小麦高品質生産の推進普及活動は、おおむね適切である。
B：2名 ■まだまだ生産の意識が低く、追肥の徹底や雑草・排水対策などの課題が残る。また、麦価の下落で費用対効果の検証も必要ではないか。

普及指導計画への反映状況等
■追肥や雑草・排水対策については、H29年産小麦についても引き続きJAと連携して、生産者への徹底指導を行っていく。また、費用対効果については、集落営農組織リーダーや三輪素麺工業組合等と話し合いながら、小麦の経営向上につながるよう検討していきたい。 ■今後も関係機関との一層の連携強化を図りつつ、小麦の高品質安定生産に向けて取り組んでいく。